

更新者レポート課題（参考）

令和4年度全国組手審判員、令和3年度全国形審判員の更新者の課題は下記の内容といたしました。下記課題を参考にいただき、地区、都道府県で独自に課題を設定していただければと思います。なお、(公財)全日本空手道連盟は字数を600字以上800字以内としております。

【全国組手審判員】

<共通問題>

審判員としてルールへの順守はもちろんだが、それ以外に何を大切に試合に臨んでいるか

<選択問題>①か②どちらか1つを選択

①10 セコンドルールの成立において赤が過度の接触をした。しかし明らかに青の無防備であった。その時の主審が判定に至るまでの手順を説明せよ

②予選ラウンドで選手がドクターストップを受けて反則勝ちとなった場合と相手の過度の接触により負傷し反則勝ちとなった場合。この両者の違いを説明せよ

【全国形審判員】

次の2つの中から1問を選び、600字以上800字以内で記述してください。なお、提出方法については「9. 課題提出方法」をご確認のうえ、期日までにご提出ください。(様式自由、パソコン可)

①空手競技規定・形競技の評価基準を踏まえ、国内で第1・第2指定形を評価する場合の留意点について考えを記述してください。

②形競技における点数方式の導入にあたって、特に重要と考える課題を